

平成4年度 一般会計に 972万円を追加補正

平成四年第二回市議会定例会は、六月十九日から二十六日まで開かれ、提案された十一議案を審議。訴えの提起など全議案を可決しました。また、選挙管理委員会委員選挙では、四人の現委員を改めて選出しました。

可決された 主な議案

- 市税条例の一部改正、国民健康保険税条例の一部改正、都市計画税条例の一部改正(専決処分)
- 地方税法の一部を改正する法律の公布に伴い、それぞれの条例を一部改正しました。
- 平成三年度一般会計補正予算(第七号) 専決処分
- 歳入予算のみの補正です。国・県負担金の交付額の決定、消費課与税・利子割交付金などの交付見込額の精査、各種事業費の確定による市債の減額、特別交付税の計上などにより、歳入予算の調整を行いました。
- 訴えの提起について
- 北部工業団地の一部が、仮契約者の死亡により所有権移転等の手続きがなされないため、訴えの提起を可決しました。
- 関係相続人と円満解決に向け交渉を重ねてきましたが、問題解決の方向が見えず、やむを得ず提訴するものです。
- 平成四年度一般会計補正予算(第一号)
- 歳入歳出にそれぞれ九百七十七万円を追加し、予算総額を百二億四千七十二万円としました。
- 今回の補正の主なものは「訴えの提起」に伴う起訴代理人弁護士委託料および土地買収代金の清算金、バルセロナ五輪レスリング出場原資選手の激励壮行会開催の諸費用などを補正予算(第一号)
- 平成三年度の決算見込みで、二千七百七十一万円の繰越金が予定されることから、これを歳入歳出に追加し、予算総額を二十五億八千五百八十八万円としました。繰越金は、支払基金、国、

選出・同意された 人事案件

- 選挙管理委員会委員の選挙
- 猪股武雄氏(五六の町2・七十九歳)、小柳角五郎氏(中大郷・七十八歳)、塚本智教氏(館・六十八歳)、小池美典氏(東萱場・六十二歳)を選出。任期は四年で、猪股氏は六期目、小柳、塚本、小池の各氏は五期目。
- 監査委員の選任
- 高橋松次氏(曙町・六十八歳)の選任に同意しました。任期は四年で三期目。
- 公平委員会委員の選任
- 関根寛治氏の死去に伴い、山崎稔氏(水道町1・五十二歳)の選任に同意しました。任期は、前任者の残任期間。
- 固定資産評価審査委員会委員の選任
- 田中清氏(松橋・七十二歳)の選任に同意しました。任期は三年で四期目。

県、市の負担割合に応じて還付されます。

故関根寛治氏に勲五等瑞宝章



昭和三十年から逝去される平成四年四月十六日まで白根市(町)公平委員会委員長として地方自治の発展に貢献された関根寛治さん(諏訪木7)に、地方自治功労として四月十六日、勲五等瑞宝章が贈られました。

故竹石忠次氏に勲六等単光旭日章



昭和三十八年白根市議会議員として初当選され、以来通算三期十二年にわたり市議会議員として活躍し、平成四年四月十九日逝去された竹石忠次さん(下八枚)に、地方自治功労として四月十九日、勲六等単光旭日章が贈られました。

長谷川港一氏に勲七等瑞宝章



昭和十二年に専売局白根たばこ販売所に勤務され、四十八年専売公社新潟支局を退職されるまで、たばこ販売部門に従事された長谷川港一さん(五六の町6・七十七歳)に専売功労として五月三日、勲七等瑞宝章が贈られました。

市政功労者表彰式・嘱託員連絡会議

市政功労者17人と1団体を表彰

市では五月二十六日、カルチャーセンターで「市政功労者表彰式・嘱託員(自治会等代表者)連絡会議」を開きました。会議には、嘱託員、市関係者など約百七十人が出席。

市政功労者表彰式では、市政の振興に功績のあった十七人と一団体を表彰。続く嘱託員連絡会議では、今年度の重点施策を小柳助役が説明。ふるさと創生

市ほう賞規則に基づく表彰

【自治功労】農業委員として、地域農業の発展に寄与：▽岡島久馬栄さん(六十一歳・上吉上)▽関根喜八郎さん(六十四歳・丸湯) 公平委員会委員として市の発展に寄与：▽真柄一衛さん(七十九歳・下鷲ノ木1) 消防団長として消防防災業務に寄与：▽小林定四郎さん(六十三歳・下笠巻) 消防副団長として、消防防災業務に寄与：▽細井吉太郎さん(六十三歳・沖新保) 消防団警務分団長として、消防防災業務に寄与：▽青木道雄さん(五十六歳・中鷲ノ木2) 文化財保護審議会委員として、文化財の調査、保護活動に寄与：▽渡辺亨さん(六十六歳・犬塚新田) 社会教育と公民館活動の振興に寄与：▽高橋末江さん(六十四歳・西笠巻



事業の経過、白根北中学校の今年度の整備事業内容、戸石・白井小学校の統合校舎建設などについて説明し、嘱託員の皆さんに理解と協力を求めました。表彰を受けた方々は次のとおり。

- 新田1) 社会教育、社会体育、公民館活動の振興に寄与：▽田村兵一さん(五十四歳・松橋)▽平山勇さん(六十四歳・白井) 体育指導員として、社会教育の振興に寄与：▽渡川順さん(四十九歳・犬塚新田) 交通安全指導員として、交通事故防止に寄与：▽宮本三三さん(六十八歳・道湯)▽長橋敏雄さん(六十歳・白井)▽藤井喜三郎さん(五十九歳・中央通5) 民生委員・児童委員として社会福祉の増進に寄与：▽青木チイさん(六十六歳・能登1) 保護司として、社会福祉の増進に寄与：▽水戸愛さん(六十二歳・中央通2) 【感謝】白根北中学校に教材備品等を寄付：▽小柳イソさん(八十五歳・西笠巻新田1)▽(株)日本海興産(新潟市) ●永年勤続自治会等代表者感謝状
- ▽野内熊太郎さん(六十九歳・砂押2) ▽高橋宗一さん(六十四歳・平湯新田) ▽池田瀧さん(六十一歳・鍋湯)
- 白根市交通安全対策協議会会長表彰
- ▽西方イチノさん(五十七歳・真木新田)

ふるさと創生事業

正式名称は「しろね大風と歴史の館」



滋賀県八日市市の世界風博物館

市が、ふるさと創生事業として建設計画を進めている「(仮称)白根ふるさと村」の正式名称が決まりました。五月十六日に開かれた第一回建設委員会(川上秀雄会長・委員十二人)で決定したもので、名称は「しろね大風と歴史の館」です。建設委員会では、六年六月のオープンを目指し、実施設計、建築、展示工事、管理運営などについて検討します。

市民の皆さんからアイデアを募集し、いよいよ実施段階に入ったふるさと創生事業。建設場所(白根総合公園内)と名称が決定し、建物の検討と並行して展示物の収集、整理を進めています。 風収集展示については、四月十五日風収集展示委員会(田

村和雄委員長・委員四人)を設置。資料館というより博物館に近い施設とするため、大風の製作・実演ができる施設、風揚げの原理が分かる実験装置の設置を計画。また、世界の風、日本の風の展示、風の歴史の紹介なども計画しています。同委員会では、先進地研修と風収集を目的に五月二十三日から二十四日に、滋賀県八日市市の世界風博物館の視察と大風祭りに参加。今後、数回にわたり、国内各地の風収集と視察を行う予定です。 民俗資料については、文化財保護審議会委員会の協力を得て、現在の民俗資料館にある資料の整理と台帳整備を行っています。